

盛岡市議会会派「絆の会」平成26年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【商工観光部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中心市街地のみではなく、バランスの良い街づくりの為の対策を講じられたい。 	<p>本市のまちづくりの目標は、総合計画の基本構想における世界に通ずる「元気なまち盛岡」の実現を目指しており、この目標を踏まえた都市形成の進め方は、周辺の丘陵地や森林を保全し、中心市街地活性化基本計画に基づく中心市街地の充実を図るとともに、適切な機能分担に基づき、現都心から盛岡駅西口地区及び盛岡南新都市地区において相互に連担する都心を形成し、その周辺には住宅地や農用地を配置することにより、県都及び北東北の拠点都市としての施策をバランスよく実施しているところです。</p> <p>また、各地域におけるまちづくりにつきましては、ワークショップ等を踏まえて策定した都市計画マスタープラン地域別構想に基づき、各地域のまちづくりの目標を定め、具体的施策の実施に努めております。</p> <p>さらに、各地域のまちづくりにつきましては、まちづくり懇談会等を通じて地域の皆様との話し合いを行うとともに、地域住民の方々による自主的なまちづくり活動に対して支援しているところであり、今後とも、市民協働の取組みを行いながら、本市のまちづくりを進めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（都市整備部都市計画課）</p>
<p>【都市整備部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 内丸官庁街の再開発計画を策定して、県をはじめ各団体との話し合いを始めていただきたい。 	<p>内丸官庁街につきましては、市民の利便性、公務の能率、土地の高度利用を図るために「一団地の官公庁施設」として都市計画決定されており、この都市計画施設は、今後必要なものとして継続されるべきものと考えます。</p> <p>団地内の建物及び土地利用に関しては、今後の経年変化による建替えなどに応じて、各建物管理者と協議調整を図って行く必要性を認識しており、今後も情報収集に努めるとともに、適宜、国・県との協議調整を図ってまいりたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">（都市整備部都市計画課）</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 空家の管理体制の強化を検討されたい。またリバースモーゲージ制度を導入されたい。 	<p>空き家に関しましては、空き家等の適正管理に関する条例案を平成25年12月議会に提出をすることとしておりましたが、平成25年10月15日から開催されている第185回国会において、「空き家対策の推進に関する特別措置法案」の提出が見込まれていることから、</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成26年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 人口減少時代に促した都市計画に修正願いたい。 	<p>12月議会における条例案の提出は見送ることといたしました。</p> <p>今後につきましては、法案の制定状況や内容を踏まえて、空き家の適正管理に関するもののほか、空き家の利活用を含めた対策の検討を進めていくこととしております。</p> <p>なお、リバースモーゲージ制度につきましては、現在、岩手県社会福祉協議会で行っている不動産担保型生活資金の貸付制度もあることから、空き家対策といたしましては、その他の施策・制度も含め、他都市の事例なども参考にして、研究していくこととしております。</p> <p style="text-align: right;">（都市整備部都市計画課）</p> <p>盛岡市総合計画や盛岡市まちづくり研究所、岩手県が定めた盛岡広域都市計画区域マスタープラン等におきまして、本市の将来人口は減少すると予測されております。</p> <p>また、平成21年度に見直しを行いました「盛岡市都市計画マスタープラン」におきましても、人口減少社会の到来に受け、市街地の周辺部への拡大を規制するとともに効率的で機能的な土地利用を基本としたコンパクトな市街地の形成を図ることし、それに合わせて、コミュニティの保全や地域の特徴を活かしたまちづくりなどを行うこととしております。</p> <p style="text-align: right;">（都市整備部都市計画課）</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 盛岡城跡の鶴ヶ池，亀ヶ池の整備や城跡の樹木の管理していただきたい。 	<p>盛岡城跡公園の管理につきましては、指定管理者のNPO法人「緑の相談室」に管理を委託しておりますが、平成23年度に策定した史跡盛岡城跡保存管理計画及び平成24年度に策定した史跡盛岡城跡整備基本計画に基づき、石垣修復や老朽化した公園施設の整備とともに、鶴ヶ池，亀ヶ池等の環境整備等を進めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（都市整備部公園みどり課）</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 松園団地や湯沢団地などの団地の活性化策を講じられたい。 	<p>松園団地や湯沢団地などの郊外における団地におきましては、開発からの年数経過に伴い、少子高齢化と人口減少や空き地，空き家の課題が生じてきていることから、地域の皆様との話し合いを行いながら、用途地域の見直しや公共交通利用促進などにより取り組んでまいりました。</p> <p>本市では、全国7都市による「ふるさと団地元気創造推進協議会」により国に対して、郊外団地の活性化の政策について提案を行っており、庁内においても「盛岡市郊外住宅</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成26年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 旧盛岡機関区の土地利用の方向性を示されたい。 ・ 土地区画整理事業の現状と今後について市民に伝えるとともに、その保留地処分の徹底をされたい。 	<p>地活性化検討会」を設立し、郊外団地の活性化に向けた方策の検討を行っております。</p> <p>平成24年度からは松園ニュータウンにおいて社会実験として「盛岡市空き家等バンク制度」を実施しており、空き家等の利活用を促すことにより、地域の活性化を図ることとしております。なお、本制度については、今後、運用に伴う課題等の検証を行い、区域の拡大などを検討してまいりたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">（都市整備部都市計画課）</p> <p>盛岡駅西側の旧盛岡機関区の用途地域は工業地域となっており、土地の所有者はJR貨物及びJR東日本であります。現在2社により土地の調整や活用の検討が行われており、土地利用の方向性につきましては、土地所有者との情報や意見の交換を引き続き行ってまいります。</p> <p style="text-align: right;">（都市整備部都市計画課）</p> <p>平成24年7月から平成25年10月までに、盛岡市施行の「太田地区」、「道明地区」、「都南中央第三地区」の地権者等に対し、土地区画整理事業の見直しについて、計52回、延べ約1,480名と意見交換会等を開催しております。</p> <p>「太田地区」については概ね現計画通りの事業推進を図り、「道明地区」及び「都南中央第三地区」については大幅な区域を縮小した見直しによる事業推進の方針を決定したところです。</p> <p>今後、「道明地区」及び「都南中央第三地区」については、「土地区画整理事業により整備を図る区域」、「土地区画整理事業によらない手法で整備を図る区域」とともに、意見交換・懇談会等を開催し、具体的な事業計画変更に係る詳細検討や整備計画を策定し、概ね10年で整備完了を目指してまいります。</p> <p>保留地処分については、平成23年度以降好調に販売が進んでおり、土地区画整理により整備された地域が魅力ある街として認められていると感じております。</p> <p>今後も広報や「ウェブもりおか」での紹介、市内ハウスメーカー等への情報提供、いわて県民住宅祭への出展など積極的、総合的な販売促進活動に努めてまいりたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">（都市整備部盛岡南整備課・市街地整備課）</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成26年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 盛岡南公園の南側敷地（草むら部分）をスポーツグラウンドとして整備していただきたい。 ・ 新たな土地利用をする地域での電線地中化や景観意匠施策，融雪対応，自然エネルギーの導入など環境に配慮した住宅街を形成されたい。モデル地区をつくられたい。 ・ 都市景観賞の地域受賞など景観力が向上するような施策を展開されたい。 	<p>盛岡南公園の公園事業につきましては，平成19年度で現開設区域の整備を完了し，現在は休止中としているところでございます。御要望の南側の箇所につきましては，健康広場としての整備が終了しており，スポーツグラウンドとしての再整備は難しい状況となっておりますので，御理解をお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">（都市整備部公園みどり課）</p> <p>電線地中化につきましては，大慈寺地区の歴史的景観を保全し，形成を図るため，平成24年8月に，当該地区を，都市計画法に基づく景観地区及び地区計画に指定しました。地区計画の「公共施設等の整備の方針」の中では，「特にも多くの町家などが連担している市道南大通南大橋線は，景観上も重要な路線であることから，電線類について無電柱化などにより歴史的景観に配慮した整備を図る」こととしており，今後，当該地区において，具体化に向けて検討を進めることとしております。</p> <p>また，電線の地中化は，景観の形成を促進するうえでも，大きな構成要素であることから，「岩手県無電柱化推進計画」を踏まえ，景観に配慮した街並みの創造に向けて，関係部局や地元との話し合いを進めてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（都市整備部景観政策課・都市計画課）</p> <p>都市景観賞の地域受賞につきましては，平成24年度に「I G Rいわて銀河鉄道好摩駅」が都市景観賞を受賞しておりますが，表彰に際しては事業主のほか，駅周辺の清掃管理，緑化等の活動を対象に，地域住民で構成する好摩駅愛護会も表彰しております。今後におきましても地域の景観形成に貢献した地域団体等も表彰対象とするなど，地域の景観が向上するよう進めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（都市整備部景観政策課・都市計画課）</p>